

一人称:俺の世界、広めてみた —厨二病達の格闘物語—

霰電

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

深夜テンションの友達との会話から生まれたやつ

深夜テンションで読む事を強くお勧めします。

ちなみに他の一人称を否定しているわけではありません。

これ以外の一人称を使うキャラの良さを語り始めたら数時間は語れる気がします。

オリ主タグは多分念のため

あとジャンルが分からないなんなんだこれは

目次

一人称：俺の世界、広めてみた | 厨二病達の格闘物語 | | 1

一人称：俺の世界、広めてみた　―厨二病達の格闘物語―

突然だが、俺の一人称は「俺」だ。

ちなみに俺は女だ。

世間ではこれは男の一人称として知られているが、それはおかしいと思う。

何故なら「俺」はとても便利だからだ。

考えてみてくれ。

LINEをするとき

僕↓ほ、濁点、くで3回タップ

私↓三回タップ

某↓論外。5回タップ

他の一人称が三回以上なのに対し、「俺」は2回で済む。

LINEやチャットといったリアルタイム会話だったら会話がスムーズになる。

え？予測変換？なんだそれは（すつとぼけ）

さらにLINE以外でも「俺」の便利さはある。

現実世界において、似たような発音の言葉がある一人称のなんて多いことか。

例えば私。

私は和菓子と聞き間違えられる可能性がある。

それに、よく考えてみてくれ。

あの人気漫画の主人公の一人称はなんだ？

もちろん僕や私という例外もあるが、圧倒的に多いのは「俺」だ。

（当作者調べ）

つまり「俺」は主人公の象徴なのだ。（諸説あり）

人間として、憧れない訳がない。

そう。お察しの通り俺は厨二病なのだ。

しかし厨二病は恥ずかしいことでは無い。

むしろ誇るべき世界の文化なのだ。

ちなみに俺の通り名は――漆黒の墮天使――暗黒の覇者アサシン・マードーだ。

まあ、この名を知るものは一部の者（友人）しか居ないがな…

そう思いながら友達とLINEをしていたら、「俺」や「僕」を急に使い出すではないか。

これは「俺」の信者として聞かない訳にはいかない。

「貴様の一人称はなんだ？」と。

返ってきた答えは

「我（テンション上がったとき）、私、本名、俺」

だった。（実話）

多いわ！

とりあえず「俺」を進めておいた。

彼女はこれから「俺」を使っていく事だろう。

てか「僕」は何だったんだ。（ただのノリです）

以下友人side

しばらく会っていないなかった友人が「俺」の信者になっていた。

何かあったのかと不安になったが言っていることはまともだった。

あと口調変わった。：悩みあるなら聞くよって言った方が良いかな？

その次の日。

俺は完全に「俺」の虜になっていた。

理由はすごく言いやすいから。あいつ（信者）のような熱意は無い。

あとついでに厨二病にもなっていた。

俺は――純白の白鳥――ジャステイス・ジャッジメントだ。

とりあえず学校に行ったら友達を「俺」と厨二の沼に沈めよう。

きつとこうして世界は変わっていくんだな。（黄昏）

さてと、まずは手始めに…

そこで見ている君。

「俺」って言ってるらん？ 言いやすいから。

こうして一人称：俺の世界は広まっていく。